

## 成果を公表する利用

区 分		内 容	負 担 金	
基本サービス		大型計算機システム利用申請時の 利用者登録 1件につき	年額	12,960円
付 加 サ ー ビ ス	演算 (スーパーコン ピュータ )	スーパーコンピュータ利用によるバッチ処理に おいて		
		共用ノード		
		Grand Chariot(サブシステム A)		
		演算時間 A3 コース 3,000,000 秒まで	年額	36,000円
		A15 コース 15,000,000 秒まで	年額	121,500円
		A100 コース 100,000,000 秒まで	年額	607,500円
		A250 コース 250,000,000 秒まで	年額	1,215,000円
		Polaire(サブシステム B)		
		演算時間 B3 コース 3,000,000 秒まで	年額	29,250円
		B15 コース 15,000,000 秒まで	年額	99,000円
B100 コース 100,000,000 秒まで	年額	495,000円		
B250 コース 250,000,000 秒まで	年額	990,000円		
	占有ノード			
	Grand Chariot(サブシステム A)			
	1ノード(3TBのwork領域を含む)につき	年額	139,500円	
	Polaire(サブシステム B)			
	1ノード(3TBのwork領域を含む)につき	年額	117,000円	
	スパコンストレージ			
	home 領域 1TBにつき	年額	30,000円	
	work 領域 3TBにつき	年額	45,000円	
	(いずれも年度内利用に限る)			
クラウドシス テム		クラウドサーバ利用において		
	仮想サーバ 1単位につき (ただし、最小2単位とする)	月額	1,050円	
		年額	12,600円	
	物理サーバ 1台につき	月額	21,000円	
		年額	252,000円	
	GPUサーバ 1台につき	月額	30,000円	
		年額	360,000円	
	追加ストレージ 1TBにつき	月額	750円	
		年額	9,000円	
	クラウドストレージ利用において 1TBにつき	月額	750円	
		年額	9,000円	
	(いずれも年度内利用に限る)			

## 留意事項

- (1) 民間企業等の有償利用サービスで利用できるのは、スーパーコンピュータ、スパコンストレージクラウドサーバ（仮想サーバ、物理サーバ及びGPUサーバ）、クラウドストレージとする。
- (2) 基本サービスにおいては、以下のサービスを利用することができる。
  - スーパーコンピュータサービス
    - 1) 試用・デバッグ用の共用ノードの利用
    - 2) home 領域（スパコンストレージ）
  - クラウドサービス
    - 1) クラウドストレージ
- (3) スーパーコンピュータの共用ノードの利用において、演算時間の算出方法は利用ノード数に経過時間（秒）を乗じて計算するものとする。
- (4) スーパーコンピュータの占有ノード利用は、申請後の承認日から年度末までの利用とする。また、承認日に応じて次のとおりの利用負担金とする。
  - 1) 7月～9月の場合、利用負担金額の75%とする。
  - 2) 10月～12月の場合、利用負担金額の50%とする。
  - 3) 翌年1月～3月の場合、利用負担金額の25%とする。
- (5) クラウドサーバにおけるサーバ構成は以下のとおりである。
  - 1) 仮想サーバ 1単位あたり  
コア数1, メモリ6GB, ストレージ50GB
  - 2) 物理サーバ 1台あたり  
コア数40, メモリ256GB, ストレージ2TB
  - 3) GPUサーバ 1台あたり  
コア数40, メモリ256GB, ストレージ2TB, GPU 2基(Tesla V100)